Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和7年10月31日 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

#### 記者発表資料

### ~流域の中学生が探求成果を発表します~

## 模擬流域治水協議会を実施します。

昨今の地球温暖化に伴う気候変動によって、激甚化・頻発化する水災害に備えるため、 流域内のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策「流域治水」を推進していま す。

これまでの取組として、流域治水の自分事化、理解促進、人材育成を目的に、宮崎大学と連携して流域の中学生への出前授業や、流域治水を学ぶ流域ツアーなどに取り組んできました。

この度、「模擬流域治水協議会」として下記の通り、五ヶ瀬川流域中学校(上・中流域)の生徒による「流域治水」関連の探求成果や、取り組み状況の【発表】や、発表者や聴講者を巻き込んでの【意見交換】を実施する予定です。

記

- 1. 日 時 令和7年11月9日(日)10時00分~12時30分
- 2. 場 所 延岡市役所庁舎2階 講堂
- 3. 参加予定者 ・発表者:北方学園中学校、高千穂中学校から、各校、代表生徒数名 の参加を呼びかけています。
  - ・聴講者:五ヶ瀬川流域の行政機関に聴講を呼びかけています。
  - 宮崎大学 入江先生 他
- 4. 取材について 取材を希望される方は当日受付までお越しください。

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 延岡河川国道事務所 技術副所長 堤 宏徳 のむら ひでのぶ 流域治水課長 野村 英伸

電話:0982-31-1155(代表)

0982-31-1191 (流域治水課直通)



延岡市役所庁舎2階

# スケジュール 🕖

09:30 会場受付

10:00 開会

①みんなの流域治水のためのアイデア発表 10:10

11:00 ②ロールプレイ

~"流域住民のひとり"になりきって考えてみよう~

12:30 閉会

自分たちに何ができる?

中学生がこれまで調べきた

流域治水について発表します

さまざまな立場で考えます

※ロールプレイって?

上流から下流にかけて流域に関わるさまざまな立場の人たち(行政、農家、企業、森林管理者、地元住民など)は、何を思い、何を考え るでしょうか。ロールプレイは、その役割(立場になる)を演じながら参加者同士が対話し、そこからヒントを得るワークショップです。

五ヶ瀬川流域の中学校1~3年生 流域治水に関わっている方 流域治水に関心のある方

主 催:五ヶ瀬川水系流域治水協議会

事務局:国土交通省九州地方整備局 延岡河川国道事務所

連絡先:流域治水課 野村英伸

TEL: 0982-31-1191 FAX: 0982-33-6907

mail: nomura-h8910@mlit.go.jp

協力 宮崎大学

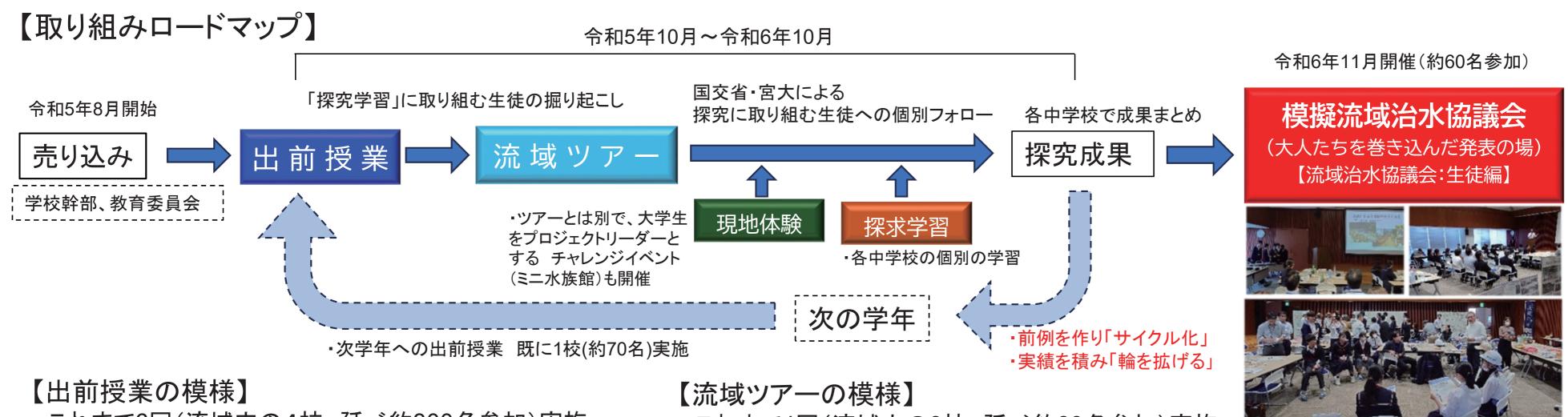
九州大学

NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク 一般社団法人流域ぷらっとフォーム

# 流域治水の理解を深めていただくための取組

五ヶ瀬川流域では、流域治水の自分事化・理解促進・人材育成を目的に、宮崎大学と連携して、売り込みを実施。

- (ターゲットを流域内の中学校・教育委員会に絞ったうえで、「流域治水」に関する講座を開催し、考えてもらうきっかけ作りを実施)
   年間を通じた探究学習(総合学習)の個人テーマとして、「流域治水」を選択してもらうことで、その親世代も考えるきっかけに繋げたい。
  (探究の成果を発表する場として、「流域治水協議会(生徒編)」を開催)
- 〇 講座だけでなく、楽しみながら流域治水を学ぶ「流域ツアー」も実施。 (上流と下流の中学生及び教員が参加。上流•下流の現地を見る事で、流域治水の理解を深めることができた。



これまで6回(流域内の4校、延べ約300名参加)実施



これまで4回(流域内の3校、延べ約60名参加)実施



